

# 野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド Aコース／Bコース (野村SMA・EW向け)

## 運用報告書(全体版)

第3期(決算日2018年12月6日)

作成対象期間(2017年12月7日～2018年12月6日)

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。  
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。  
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

	Aコース	Bコース
商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2016年8月25日以降、無期限とします。	
運用方針	野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド(以下「マザーファンド」といいます。)受益証券への投資を通じて、主として日本を除く世界(新興国を含みます。)の企業の発行する株式(DR(預託証券)を含みます。)に実質的に投資し、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行うことを基本とします。	
	実質組入外貨建て資産については、原則として為替ヘッジ(先進国通貨等による代替ヘッジを含みます。)により為替変動リスクの低減を図ることを基本とします。	実質組入外貨建て資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主な投資対象	野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド Aコース/Bコース(野村SMA・EW向け)	マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、株式(DR(預託証券)を含みます。)等に直接投資する場合があります。
	マザーファンド	日本を除く世界(新興国を含みます。)の企業の発行する株式(DR(預託証券)を含みます。)を主要投資対象とします。
主な投資制限	野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド Aコース/Bコース(野村SMA・EW向け)	株式への実質投資割合には制限を設けません。外貨建て資産への実質投資割合には制限を設けません。
	マザーファンド	株式への投資割合には制限を設けません。外貨建て資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等から、基準価額水準等を勘案して分配します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。	

## 野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋1-12-1



サポートダイヤル 0120-753104

(受付時間) 営業日の午前9時～午後5時

ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

## ＜Aコース＞

## ○設定以来の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	標準価額		騰落率	株組入比率	株式先物比率	純資産額
		税金	分配金				
(設定日)	円		円	%	%	%	百万円
2016年8月25日	10,000		—	—	—	—	50
1期(2016年12月6日)	11,025		10	10.4	94.9	—	64
2期(2017年12月6日)	13,058		10	18.5	91.9	—	1,827
3期(2018年12月6日)	11,396		10	△12.7	96.2	—	3,527

\* 基準価額の騰落率は分配金込み。

\* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

\* 株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

\* 当ファンドは特定の指数等を念頭に置いた運用を行っていないため、ベンチマーク等はありません。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	標準価額		騰落率	株組入比率	株式先物比率
		税金	分配金			
(期首)	円			%	%	%
2017年12月6日	13,058			—	91.9	—
12月末	13,334			2.1	89.0	—
2018年1月末	13,920			6.6	91.9	—
2月末	13,380			2.5	89.7	—
3月末	12,550			△3.9	93.1	—
4月末	12,872			△1.4	95.0	—
5月末	12,753			△2.3	93.9	—
6月末	12,513			△4.2	95.0	—
7月末	12,992			△0.5	94.2	—
8月末	12,809			△1.9	94.9	—
9月末	12,835			△1.7	95.5	—
10月末	11,517			△11.8	95.6	—
11月末	11,623			△11.0	96.7	—
(期末)						
2018年12月6日	11,406			△12.7	96.2	—

\* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

\* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

\* 株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

## ＜Bコース＞

## ○設定以来の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	標準価額		株組入比率	株式先物比率	純資産額
		税金 分配	騰落率			
(設定日) 2016年8月25日	円 10,000	円 —	% —	% —	% —	百万円 50
1期(2016年12月6日)	12,117	10	21.3	94.0	—	165
2期(2017年12月6日)	14,886	10	22.9	92.2	—	3,188
3期(2018年12月6日)	12,920	10	△13.1	96.6	—	5,274

\* 基準価額の騰落率は分配金込み。

\* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

\* 株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

\* 当ファンドは特定の指数等を念頭に置いた運用を行っていないため、ベンチマーク等はありません。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	標準価額		株組入比率	株式先物比率
		騰落率	騰落率		
(期首) 2017年12月6日	円 14,886	% —	% —	% 92.2	% —
12月末	15,338	3.0	—	89.0	—
2018年1月末	15,815	6.2	—	92.4	—
2月末	14,914	0.2	—	90.9	—
3月末	13,836	△7.1	—	93.8	—
4月末	14,463	△2.8	—	95.0	—
5月末	14,053	△5.6	—	93.9	—
6月末	13,952	△6.3	—	95.0	—
7月末	14,628	△1.7	—	94.2	—
8月末	14,445	△3.0	—	95.0	—
9月末	14,773	△0.8	—	95.6	—
10月末	13,053	△12.3	—	95.6	—
11月末	13,253	△11.0	—	96.7	—
(期末) 2018年12月6日	12,930	△13.1	—	96.6	—

\* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

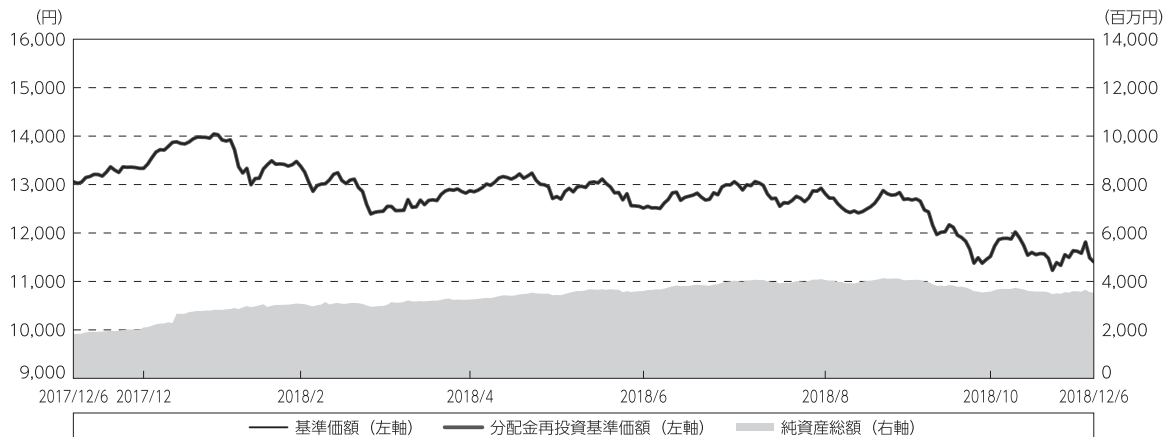
\* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

\* 株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

## <Aコース>

### ◎運用経過

#### ○期中の基準価額等の推移



期首：13,058円

期末：11,396円 (既払分配金(税込み)：10円)

騰落率：△ 12.7% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首(2017年12月6日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

#### ○基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首13,058円から期末11,396円となりました。

- (上昇) 2017年12月に、FOMC(米連邦公開市場委員会)において2018年の政策金利見通しが据え置かれたことや、米税制改革法案成立への期待が高まったこと。
- (下落) 2018年3月に、トランプ米大統領が鉄鋼とアルミニウムの輸入制限発動を表明したことや、米務長官の解任などを受けトランプ政権の通商・外交政策への不透明感が高まったこと、米IT(情報技術)大手の個人情報流用問題が嫌気されたこと。
- (上昇) 4月に、中国が外資に対する市場開放の方針を表明したことから米中貿易摩擦に対する懸念が和らいだことや、米英仏によるシリアへのミサイル攻撃が1回限りで終了し、中東情勢を巡る不透明感が後退したこと、1-3月期の欧米企業決算が概ね好調だったこと。

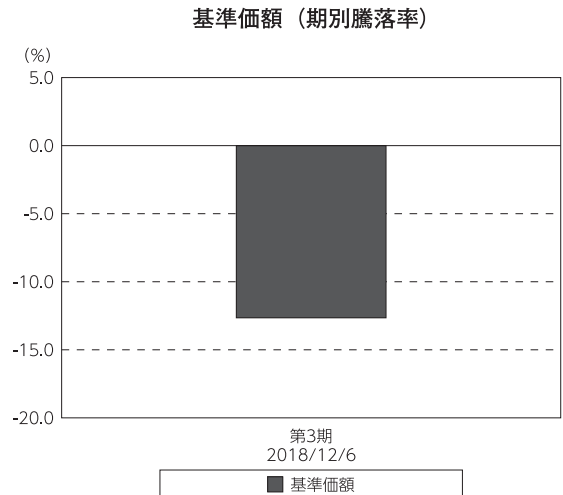
## <Aコース>

- （上昇）7月に、良好な6月米雇用統計などを背景に米国景気の拡大観測が強まったことや、4-6月期の米企業決算が概ね好調だったこと、米欧首脳が貿易摩擦の緩和に向けた交渉開始に合意したこと。
- （下落）10月に、米長期金利の上昇や米中貿易摩擦への警戒感が高まったことや、イタリア予算案を巡る同国とEU（欧州連合）との対立長期化や英国のEU離脱交渉への懸念が広がったこと。

## ○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは特定の指数等を念頭に置いた運用を行っていないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



（注）基準価額の騰落率は分配金込みです。

## &lt;Aコース&gt;

## ◎分配金

基準価額水準などを勘案し、Aコースでは1万口当たり10円の収益分配を行いました。なお、留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

## ○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第3期
	2017年12月7日～ 2018年12月6日
当期分配金	10
（対基準価額比率）	0.088%
当期の収益	10
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	1,455

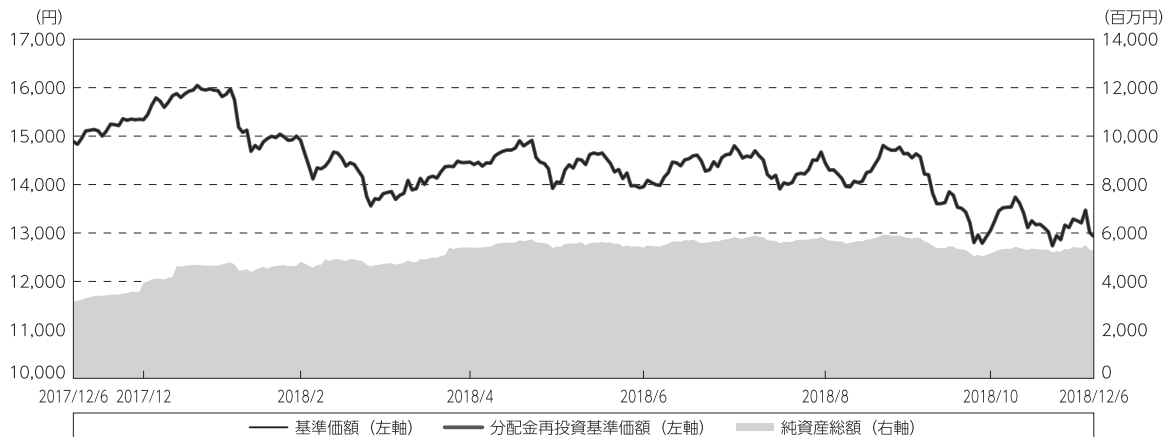
（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## &lt;Bコース&gt;

## ◎運用経過

## ○期中の基準価額等の推移



期首：14,886円

期末：12,920円 (既払分配金(税込み)：10円)

騰落率：△ 13.1% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首(2017年12月6日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

## ○基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首14,886円から期末12,920円となりました。

- (上昇) 2017年12月に、FOMC(米連邦公開市場委員会)において2018年の政策金利見通しが据え置かれたことや、米税制改革法案成立への期待が高まったこと。
- (下落) 2018年3月に、トランプ米大統領が鉄鋼とアルミニウムの輸入制限発動を表明したことや、米務長官の解任などを受けトランプ政権の通商・外交政策への不透明感が高まったこと、米IT(情報技術)大手の個人情報流用問題が嫌気されたこと。
- (上昇) 4月に、中国が外資に対する市場開放の方針を表明したことから米中貿易摩擦に対する懸念が和らいだことや、米英仏によるシリアへのミサイル攻撃が1回限りで終了し、中東情勢を巡る不透明感が後退したこと、1-3月期の欧米企業決算が概ね好調だったこと。為替市場で、米長期金利の上昇などを背景にドル高、円安となったこと。

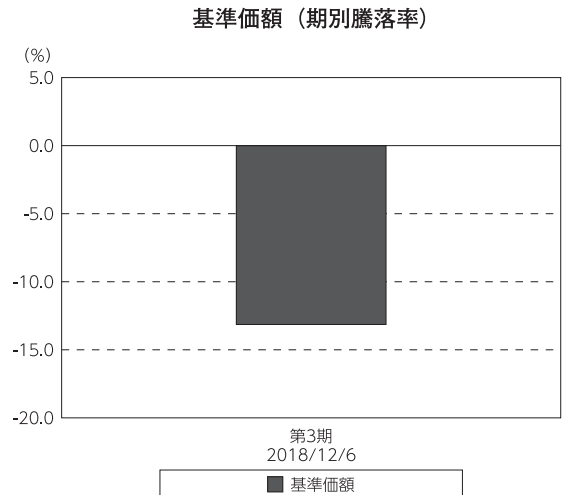
## <Bコース>

- (上昇) 7月に、良好な6月米雇用統計などを背景に米国景気の拡大観測が強まったことや、4-6月期の米企業決算が概ね好調だったこと、米欧首脳が貿易摩擦の緩和に向けた交渉開始に合意したこと。
- (下落) 10月に、米長期金利の上昇や米中貿易摩擦への警戒感が高まったことや、イタリア予算案を巡る同国とEU（欧州連合）との対立長期化や英国のEU離脱交渉への懸念が広がったこと。

## ○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは特定の指数等を念頭に置いた運用を行っていないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。



## &lt;Bコース&gt;

## ◎分配金

基準価額水準などを勘案し、Bコースでは1万口当たり10円の収益分配を行いました。なお、留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

## ○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第3期
	2017年12月7日～ 2018年12月6日
当期分配金	10
（対基準価額比率）	0.077%
当期の収益	10
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	2,920

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## <Aコース/Bコース>

### ○投資環境

期中の世界株式市場は、欧米の企業業績は概ね好調でしたが、米国の金融・財政政策を巡る観測や米中貿易摩擦の動向などに左右される展開となりました。

### ○当ファンドのポートフォリオ

[野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド Aコース（野村SMA・EW向け）] および [野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド Bコース（野村SMA・EW向け）] は、主要投資対象である [野村ハリス外国株式バリューストラテジーマザーファンド] 受益証券を高位に組み入れました。

### [野村ハリス外国株式バリューストラテジーマザーファンド]

#### ・株式組入比率

期を通じて概ね高位を維持しました。

#### ・期中の主な動き

- ・流動性等から選定された投資対象銘柄の中から、企業の収益性や資本の効率性等に関する定量的な評価と財務分析や企業訪問等による徹底的な調査に基づく企業の定性評価をもとに、株価が割安と判断される銘柄を組入候補銘柄とし、組入候補銘柄から、期待収益率やリスク分散を考慮して銘柄を厳選し、ポートフォリオを構築してまいりました。
- ・南アフリカのメディア関連持株会社株などを新規に買い付けした一方、米国の医療サービス会社株などを一部売却しました。

### [野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド Aコース（野村SMA・EW向け）]

#### ・株式組入比率

実質株式組入比率は、概ね高位を維持しました。

#### ・為替ヘッジ

当ファンドの運用の基本方針に従い、実質外貨建て資産に対して対円での為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図りました。

### [野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド Bコース（野村SMA・EW向け）]

#### ・株式組入比率

実質株式組入比率は、概ね高位を維持しました。

#### ・為替ヘッジ

当ファンドの運用の基本方針に従い、為替ヘッジを行いませんでした。

## <Aコース/Bコース>

### ◎今後の運用方針

#### [野村ハリス外国株式バリューストラテジーマザーファンド]

株式への投資にあたっては、流動性等から選定された投資対象銘柄の中から、企業の収益性や資本の効率性等に関する定量的な評価と財務分析や企業訪問等による徹底的な調査に基づく企業の定性評価をもとに、株価が割安と判断される銘柄を組入候補銘柄とし、組入候補銘柄から、期待収益率やリスク分散を考慮して銘柄を厳選し、ポートフォリオを構築してまいります。

#### [野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド Aコース（野村SMA・EW向け）]

主要投資対象である[野村ハリス外国株式バリューストラテジーマザーファンド]受益証券を高位に組み入れ、実質外貨建て資産については為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図ることを目指します。

#### [野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド Bコース（野村SMA・EW向け）]

主要投資対象である[野村ハリス外国株式バリューストラテジーマザーファンド]受益証券を高位に組み入れ、実質外貨建て資産については為替ヘッジを行いません。

今後とも引き続きご愛顧賜りますよう、よろしく願いいたします。

## &lt;Aコース&gt;

## ○ 1 万口当たりの費用明細

(2017年12月7日～2018年12月6日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 138	% 1.080	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(124)	(0.972)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	( 7 )	(0.054)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	( 7 )	(0.054)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) 売 買 委 託 手 数 料	5	0.036	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 株 式 ）	( 5 )	(0.036)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	4	0.032	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 株 式 ）	( 4 )	(0.032)	
(d) そ の 他 費 用	7	0.054	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	( 6 )	(0.049)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	( 0 )	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	( 0 )	(0.001)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	154	1.202	
期中の平均基準価額は、12,758円です。			

- \* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。  
\* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。  
\* 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。  
\* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## &lt;Aコース&gt;

## ○売買及び取引の状況

(2017年12月7日～2018年12月6日)

## 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド	2,790,162	4,187,379	1,361,058	1,988,820

\*単位未満は切り捨て。

## ○株式売買比率

(2017年12月7日～2018年12月6日)

## 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期	
	野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド	
(a) 期中の株式売買金額	10,268,808千円	
(b) 期中の平均組入株式時価総額	8,080,781千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.27	

\*(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

## ○利害関係人との取引状況等

(2017年12月7日～2018年12月6日)

## 利害関係人との取引状況

## &lt;野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド Aコース（野村SMA・EW向け）&gt;

区分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人との取引状況 B	$\frac{B}{A}$		うち利害関係人との取引状況 D	$\frac{D}{C}$	
為替先物取引	百万円 13,975	百万円 85	% 0.6	百万円 15,614	百万円 317	% 2.0

## &lt;野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド&gt;

区分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人との取引状況 B	$\frac{B}{A}$		うち利害関係人との取引状況 D	$\frac{D}{C}$	
為替直物取引	百万円 10,593	百万円 772	% 7.3	百万円 5,663	百万円 -	% -

平均保有割合 39.5%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該子ファンドのマザーファンド所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村信託銀行です。

## &lt;Aコース&gt;

## ○自社による当ファンドの設定、解約状況

(2017年12月7日～2018年12月6日)

期首残高 (元 本)	当期設定 元 本	当期解約 元 本	期末残高 (元 本)	取 引 の 理 由
百万円 50	百万円 -	百万円 49	百万円 0	当初設定時における取得とその処分

## ○組入資産の明細

(2018年12月6日現在)

## 親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド	千口 1,198,083	千口 2,627,187	千円 3,495,736

\*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

## ○投資信託財産の構成

(2018年12月6日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド	千円 3,495,736	% 97.9
コール・ローン等、その他	75,464	2.1
投資信託財産総額	3,571,200	100.0

\*金額の単位未満は切り捨て。

\*野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産(8,615,842千円)の投資信託財産総額(8,782,482千円)に対する比率は98.1%です。

\*外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=112.94円、1英ポンド=143.65円、1スイスフラン=113.26円、1ユーロ=128.15円。

## ＜Aコース＞

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2018年12月6日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	6,941,958,685
コール・ローン等	43,309,040
野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド(評価額)	3,495,736,230
未収入金	3,402,913,415
(B) 負債	3,414,047,684
未払金	3,385,284,130
未払収益分配金	3,095,730
未払解約金	4,923,906
未払信託報酬	20,681,849
未払利息	87
その他未払費用	61,982
(C) 純資産総額(A-B)	3,527,911,001
元本	3,095,730,193
次期繰越損益金	432,180,808
(D) 受益権総口数	3,095,730,193口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,396円

(注) 期首元本額は1,399,232,508円、期中追加設定元本額は3,166,771,465円、期中一部解約元本額は1,470,273,780円、1口当たり純資産額は1.1396円です。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額50,705,277円。(野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド)

(注) 分配金の計算過程(2017年12月7日～2018年12月6日)は以下の通りです。

項 目	当 期
	2017年12月7日～ 2018年12月6日
a. 配当等収益(経費控除後)	21,098,889円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	392,363,756円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	40,263,534円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	453,726,179円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	1,465円
g. 分配金	3,095,730円
h. 分配金(1万口当たり)	10円

## ○損益の状況（2017年12月7日～2018年12月6日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 21,250
支払利息	△ 21,250
(B) 有価証券売買損益	△456,599,917
売買益	240,462,632
売買損	△697,062,549
(C) 信託報酬等	△ 36,330,043
(D) 当期繰越損益金(A+B+C)	△492,951,210
(E) 前期繰越損益金	40,263,534
(F) 追加信託差損益金	887,964,214
(配当等相当額)	( 387,208,794)
(売買損益相当額)	( 500,755,420)
(G) 計(D+E+F)	435,276,538
(H) 収益分配金	△ 3,095,730
次期繰越損益金(G+H)	432,180,808
追加信託差損益金	887,964,214
(配当等相当額)	( 392,363,756)
(売買損益相当額)	( 495,600,458)
分配準備積立金	58,266,693
繰越損益金	△514,050,099

\* 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

\* 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

\* 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

## <Aコース>

### ○分配金のお知らせ

---

1 万口当たり分配金（税込み）	10円
-----------------	-----

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

### ○お知らせ

---

該当事項はございません。



## &lt;Bコース&gt;

## ○ 1 万口当たりの費用明細

(2017年12月7日～2018年12月6日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 155	% 1.080	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(140)	(0.972)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	( 8 )	(0.054)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	( 8 )	(0.054)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) 売 買 委 託 手 数 料	5	0.037	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 株 式 ）	( 5 )	(0.037)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	5	0.033	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 株 式 ）	( 5 )	(0.033)	
(d) そ の 他 費 用	8	0.054	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	( 7 )	(0.049)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	( 0 )	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	( 0 )	(0.001)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	173	1.204	
期中の平均基準価額は、14,376円です。			

- \* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。  
\* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。  
\* 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。  
\* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## &lt;Bコース&gt;

## ○売買及び取引の状況

(2017年12月7日～2018年12月6日)

## 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド	3,593,936	5,387,366	1,746,177	2,579,422

\*単位未満は切り捨て。

## ○株式売買比率

(2017年12月7日～2018年12月6日)

## 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期	
	野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド	
(a) 期中の株式売買金額	10,268,808千円	
(b) 期中の平均組入株式時価総額	8,080,781千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.27	

\*(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

## ○利害関係人との取引状況等

(2017年12月7日～2018年12月6日)

## 利害関係人との取引状況

<野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド Bコース（野村SMA・EW向け）>  
該当事項はございません。

## &lt;野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド&gt;

区分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人との取引状況 B	$\frac{B}{A}$		うち利害関係人との取引状況 D	$\frac{D}{C}$	
為替直物取引	百万円 10,593	百万円 772	% 7.3	百万円 5,663	百万円 -	% -

平均保有割合 60.5%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該子ファンドのマザーファンド所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村信託銀行です。

## &lt;Bコース&gt;

## ○自社による当ファンドの設定、解約状況

(2017年12月7日～2018年12月6日)

期首残高 (元 本)	当期設定 元 本	当期解約 元 本	期末残高 (元 本)	取 引 の 理 由
百万円 50	百万円 -	百万円 49	百万円 0	当初設定時における取得とその処分

## ○組入資産の明細

(2018年12月6日現在)

## 親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド	千口 2,097,781	千口 3,945,540	千円 5,249,936

\*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

## ○投資信託財産の構成

(2018年12月6日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド	千円 5,249,936	% 98.8
コール・ローン等、その他	64,353	1.2
投資信託財産総額	5,314,289	100.0

\*金額の単位未満は切り捨て。

\*野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産(8,615,842千円)の投資信託財産総額(8,782,482千円)に対する比率は98.1%です。

\*外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=112.94円、1英ポンド=143.65円、1スイスフラン=113.26円、1ユーロ=128.15円。

## &lt;Bコース&gt;

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2018年12月6日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	5,314,289,379
コール・ローン等	55,252,541
野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド(評価額)	5,249,936,838
未収入金	9,100,000
(B) 負債	39,531,479
未払収益分配金	4,082,546
未払解約金	5,227,802
未払信託報酬	30,130,686
未払利息	112
その他未払費用	90,333
(C) 純資産総額(A-B)	5,274,757,900
元本	4,082,546,375
次期繰越損益金	1,192,211,525
(D) 受益権総口数	4,082,546,375口
1万口当たり基準価額(C/D)	12,920円

(注) 期首元本額は2,142,295,851円、期中追加設定元本額は3,694,829,932円、期中一部解約元本額は1,754,579,408円、1口当たり純資産額は1,2920円です。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額50,705,277円。(野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド)

(注) 分配金の計算過程(2017年12月7日～2018年12月6日)は以下の通りです。

項 目	当 期
	2017年12月7日～ 2018年12月6日
a. 配当等収益(経費控除後)	33,870,374円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	1,007,531,550円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	154,892,147円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	1,196,294,071円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	2,930円
g. 分配金	4,082,546円
h. 分配金(1万口当たり)	10円

## ○損益の状況 (2017年12月7日～2018年12月6日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 16,727
支払利息	△ 16,727
(B) 有価証券売買損益	△ 661,095,360
売買益	84,475,490
売買損	△ 745,570,850
(C) 信託報酬等	△ 55,560,773
(D) 当期繰越損益金(A+B+C)	△ 716,672,860
(E) 前期繰越損益金	154,892,147
(F) 追加信託差損益金	1,758,074,784
(配当等相当額)	( 712,957,283)
(売買損益相当額)	( 1,045,117,501)
(G) 計(D+E+F)	1,196,294,071
(H) 収益分配金	△ 4,082,546
次期繰越損益金(G+H)	1,192,211,525
追加信託差損益金	1,758,074,784
(配当等相当額)	( 719,541,754)
(売買損益相当額)	( 1,038,533,030)
分配準備積立金	184,679,975
繰越損益金	△ 750,543,234

\*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

\*損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

\*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

## <Bコース>

### ○分配金のお知らせ

---

1 万口当たり分配金（税込み）	10円
-----------------	-----

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

### ○お知らせ

---

該当事項はございません。

# 野村ハリス外国株式バリュートラッキング戦略 マザーファンド

## 運用報告書

第3期（決算日2018年12月6日）

作成対象期間（2017年12月7日～2018年12月6日）

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。  
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。  
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

#### ●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	日本を除く世界（新興国を含みます。）の企業の発行する株式（DR（預託証券）を含みます。）を主要投資対象とし、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行うことを基本とします。株式への投資にあたっては、流動性等から選定された投資対象銘柄の中から、企業の収益性や資本の効率性等に関する定量的な評価と財務分析や企業訪問等による徹底的な調査に基づく企業の定性評価をもとに、株価が割安と判断される銘柄を組入候補銘柄とします。組入候補銘柄から、期待収益率やリスク分散を考慮して銘柄を厳選し、ポートフォリオを構築します。 外貨建て資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主な投資対象	日本を除く世界（新興国を含みます。）の企業の発行する株式（DR（預託証券）を含みます。）を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建て資産への投資割合には制限を設けません。

## 野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋1-12-1

<http://www.nomura-am.co.jp/>

## ○設定以来の運用実績

決算期	基準価額	騰落率		株組入比率	株式先物比率	純資産額
		騰	落			
(設定日) 2016年8月25日	円 10,000	% —		% —	% —	百万円 99
1期(2016年12月6日)	12,222	22.2		94.7	—	229
2期(2017年12月6日)	15,180	24.2		92.3	—	5,003
3期(2018年12月6日)	13,306	△12.3		97.1	—	8,745

\*株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

\*当ファンドは特定の指数等を念頭に置いた運用を行っていないため、ベンチマーク等はありません。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率		株組入比率	株式先物比率
		騰	落		
(期首) 2017年12月6日	円 15,180	% —		% 92.3	% —
12月末	15,656	3.1		89.3	—
2018年1月末	16,167	6.5		92.6	—
2月末	15,242	0.4		91.1	—
3月末	14,155	△6.8		93.9	—
4月末	14,815	△2.4		95.1	—
5月末	14,407	△5.1		94.3	—
6月末	14,314	△5.7		95.3	—
7月末	15,022	△1.0		94.5	—
8月末	14,846	△2.2		95.3	—
9月末	15,197	0.1		96.0	—
10月末	13,425	△11.6		96.2	—
11月末	13,637	△10.2		97.0	—
(期末) 2018年12月6日	円 13,306	% △12.3		% 97.1	% —

\*騰落率は期首比です。

\*株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

## ◎運用経過

### ○期中の基準価額等の推移



### ○基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首15,180円から期末13,306円となりました。

- (上昇) 2017年12月に、FOMC（米連邦公開市場委員会）において2018年の政策金利見通しが据え置かれたことや、米税制改革法案成立への期待が高まったこと。
- (下落) 2018年3月に、トランプ米大統領が鉄鋼とアルミニウムの輸入制限発動を表明したことや、米国務長官の解任などを受けトランプ政権の通商・外交政策への不透明感が高まったこと、米IT（情報技術）大手の個人情報流用問題が嫌気されたこと。
- (上昇) 4月に、中国が外資に対する市場開放の方針を表明したことから米中貿易摩擦に対する懸念が和らいだことや、米英仏によるシリアへのミサイル攻撃が1回限りで終了し、中東情勢を巡る不透明感が後退したこと、1-3月期の欧米企業決算が概ね好調だったこと。為替市場で、米長期金利の上昇などを背景にドル高、円安となったこと。
- (上昇) 7月に、良好な6月米雇用統計などを背景に米国景気の拡大観測が強まったことや、4-6月期の米企業決算が概ね好調だったこと、米欧首脳が貿易摩擦の緩和に向けた交渉開始に合意したこと。
- (下落) 10月に、米長期金利の上昇や米中貿易摩擦への警戒感が高まったことや、イタリア予算案を巡る同国とEU（欧州連合）との対立長期化や英国のEU離脱交渉への懸念が広がったこと。



## ○当ファンドのポートフォリオ

### ・株式組入比率

期を通じて概ね高位を維持しました。

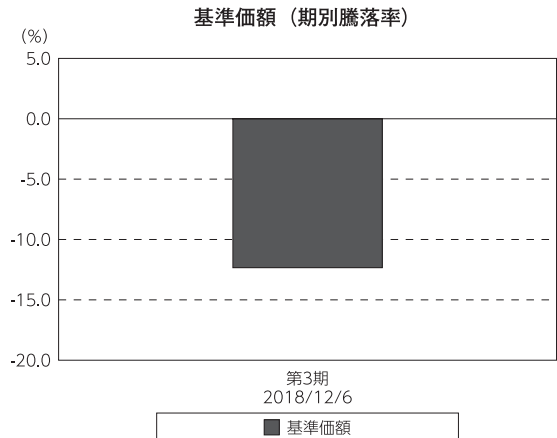
### ・期中の主な動き

- ・流動性等から選定された投資対象銘柄の中から、企業の収益性や資本の効率性等に関する定量的な評価と財務分析や企業訪問等による徹底的な調査に基づく企業の定性評価をもとに、株価が割安と判断される銘柄を組入候補銘柄とし、組入候補銘柄から、期待収益率やリスク分散を考慮して銘柄を厳選し、ポートフォリオを構築してまいりました。
- ・南アフリカのメディア関連持株会社株などを新規に買い付けした一方、米国の医療サービス会社株などを一部売却しました。

## ○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは特定の指数等を念頭に置いた運用を行っていないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



## ◎今後の運用方針

株式への投資にあたっては、流動性等から選定された投資対象銘柄の中から、企業の収益性や資本の効率性等に関する定量的な評価と財務分析や企業訪問等による徹底的な調査に基づく企業の定性評価をもとに、株価が割安と判断される銘柄を組入候補銘柄とし、組入候補銘柄から、期待収益率やリスク分散を考慮して銘柄を厳選し、ポートフォリオを構築してまいります。

今後とも引き続きご愛顧賜りますよう、よろしく願いいたします。

## ○ 1 万口当たりの費用明細

(2017年12月7日～2018年12月6日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 ( 株 式 )	円 5 ( 5 )	% 0.037 (0.037)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 ( 株 式 )	5 ( 5 )	0.033 (0.033)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 ( 保 管 費 用 ) ( そ の 他 )	7 ( 7 ) ( 0 )	0.051 (0.049) (0.001)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数  保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用  信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	17	0.121	
期中の平均基準価額は、14,740円です。			

\*各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

\*各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ○売買及び取引の状況

(2017年12月7日～2018年12月6日)

## 株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外	アメリカ	百株 6,961	千米ドル 33,630	百株 1,026	千米ドル 8,407
	イギリス	9,922 ( - )	千英ポンド 6,565 (△ 121)	7,226	千英ポンド 4,875
	スイス	2,611 ( - )	千スイスフラン 8,378 (△ 189)	492	千スイスフラン 1,562
	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
国	ドイツ	1,065 ( 160)	9,551 ( - )	400	2,544
	イタリア	2,173	2,245	371	379
	フランス	689	4,178	197	1,214
	オランダ	163	492	272	973

\*金額は受け渡し代金。

\*単位未満は切り捨て。

\* ( ) 内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

## ○株式売買比率

(2017年12月7日～2018年12月6日)

## 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	10,268,808千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	8,080,781千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.27

\* (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

## ○利害関係人との取引状況等

(2017年12月7日～2018年12月6日)

## 利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	B A	%	うち利害関係人 との取引状況D	D C	%
為替直物取引	百万円 772	百万円 10,593	7.3	百万円 -	百万円 5,663	-

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村信託銀行です。

## ○組入資産の明細

(2018年12月6日現在)

## 外国株式

銘柄	株数	株数	期末		業種等	
			評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円		
ALPHABET INC-CL A	12	26	2,867	323,867	インタラクティブ・メディアおよびサービス	
AMERICAN INTL GROUP	168	513	2,094	236,559	保険	
BAIDU INC - SPON ADR	25	66	1,210	136,671	インタラクティブ・メディアおよびサービス	
BAXTER INTERNATIONAL INC.	65	—	—	—	ヘルスケア機器・用品	
BOOKING HOLDINGS INC	—	7	1,399	158,027	インターネット販売・通信販売	
CATERPILLAR INC DEL	21	65	843	95,227	機械	
CHARTER COMMUNICATIONS INC-A	35	99	3,208	362,395	メディア	
CITIGROUP	191	318	1,985	224,239	銀行	
COMCAST CORP-CL A	—	360	1,359	153,582	メディア	
GENERAL ELEC CO	609	2,170	1,580	178,496	コングロマリット	
GENERAL MOTORS CO	381	722	2,638	298,020	自動車	
GRUPO TELEVISIA SA-SPONS ADR	600	1,122	1,493	168,671	メディア	
HCA HEALTHCARE INC	158	104	1,490	168,387	ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス	
HALLIBURTON CO	—	446	1,402	158,367	エネルギー設備・サービス	
HILTON WORLDWIDE HOLDINGS IN	—	250	1,879	212,313	ホテル・レストラン・レジャー	
MOODYS CORP	41	84	1,295	146,264	資本市場	
NASPERS LTD-N SHS SPON ADR	—	746	3,099	350,072	メディア	
ORACLE CORPORATION	171	83	406	45,946	ソフトウェア	
PRICELINE GROUP INC/THE	3	—	—	—	インターネット販売・通信販売	
REGENERON PHARMACEUTICALS	—	46	1,735	195,994	バイオテクノロジー	
TAIWAN SEMICONDUCTOR-SP ADR	—	341	1,276	144,190	半導体・半導体製造装置	
WELLS FARGO CO	236	415	2,149	242,722	銀行	
AON PLC	28	—	—	—	保険	
LIBERTY GLOBAL PLC-A	169	479	1,163	131,447	メディア	
LIBERTY GLOBAL PLC -SERIES C	202	562	1,332	150,446	メディア	
WILLIS TOWERS WATSON PLC	74	99	1,565	176,777	保険	
小計	株数・金額	3,200	9,135	39,478	4,458,687	
	銘柄数<比率>	19	23	—	<51.0%>	
(イギリス)				千英ポンド		
DIAGEO PLC	218	231	652	93,674	飲料	
EXPERIAN PLC	486	333	628	90,249	専門サービス	
RECKITT BENCKISER GROUP PLC	—	97	624	89,693	家庭用品	
GLENCORE PLC	5,015	6,953	1,985	285,167	金属・鉱業	
WPP PLC	961	1,760	1,473	211,736	メディア	
小計	株数・金額	6,681	9,376	5,363	770,520	
	銘柄数<比率>	4	5	—	<8.8%>	
(スイス)				千スイスフラン		
LAFARGEHOLCIM LTD	261	441	1,914	216,840	建設資材	
CREDIT SUISSE GROUP AG-REG	1,271	2,713	3,168	358,848	資本市場	
KUEHNE & NAGEL INTL AG-REG	28	92	1,281	145,124	海運業	
JULIUS BAER GROUP LTD	254	578	2,298	260,340	資本市場	
CIE FINANCIERE RICHEMONT-BR A	123	231	1,513	171,448	繊維・アパレル・贅沢品	
小計	株数・金額	1,938	4,057	10,176	1,152,602	
	銘柄数<比率>	5	5	—	<13.2%>	
(ユーロ…ドイツ)				千ユーロ		
BAYER AG-REG	—	320	2,100	269,179	医薬品	
ALLIANZ SE-REG	83	128	2,364	303,019	保険	
DAIMLER AG-REGISTERED SHARES	309	658	3,291	421,760	自動車	

銘柄	期首(前期末)	当 期		業 種 等		
		株 数	株 数		評 価 額	
		株 数	株 数	外貨建金額	邦貨換算金額	
		株 数	株 数	千ユーロ	千円	
(ユーロ…ドイツ) BAYER MOTOREN WERK		百株 119	百株 230	1,708	218,963	自動車
小 計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	512 3	1,337 4	9,464 -	1,212,923 <13.9%>	
(ユーロ…イタリア) CNH INDUSTRIAL NV		1,522	3,324	2,898	371,485	機械
小 計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	1,522 1	3,324 1	2,898 -	371,485 <4.2%>	
(ユーロ…フランス) KERING SA BNP PARIBAS DANONE		1 310 78	- 757 124	- 3,290 805	- 421,660 103,216	繊維・アパレル・贅沢品 銀行 食品
小 計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	390 3	882 2	4,095 -	524,877 <6.0%>	
(ユーロ…オランダ) KONINKLIJKE PHILIPS NV		109	-	-	-	ヘルスケア機器・用品
小 計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	109 1	- -	- -	- <-%>	
ユ ー ロ 計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	2,535 8	5,543 7	16,459 -	2,109,285 <24.1%>	
合 計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	14,355 36	28,113 40	- -	8,491,097 <97.1%>	

\* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

\* 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

\* 株数・評価額の単位未満は切り捨て。

\* 銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

## ○投資信託財産の構成

(2018年12月6日現在)

項 目	当 期	
	評 価 額	比 率
株式	千円 8,491,097	% 96.7
コール・ローン等、その他	291,385	3.3
投資信託財産総額	8,782,482	100.0

\* 金額の単位未満は切り捨て。

\* 当期末における外貨建て純資産 (8,615,842千円) の投資信託財産総額 (8,782,482千円) に対する比率は98.1%です。

\* 外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=112.94円、1英ポンド=143.65円、1スイスフラン=113.26円、1ユーロ=128.15円。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2018年12月6日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	8,782,482,120
コール・ローン等	290,250,242
株式(評価額)	8,491,097,352
未収配当金	1,134,526
(B) 負債	36,664,998
未払金	19,564,700
未払解約金	17,100,000
未払利息	298
(C) 純資産総額(A-B)	8,745,817,122
元本	6,572,728,896
次期繰越損益金	2,173,088,226
(D) 受益権総口数	6,572,728,896口
1万口当たり基準価額(C/D)	13,306円

(注) 期首元本額は3,295,864,843円、期中追加設定元本額は6,384,099,493円、期中一部解約元本額は3,107,235,440円、1口当たり純資産額は1.3306円です。

(注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額  
 ・野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド Bコース(野村SMA・EW向け) 3,945,540,988円  
 ・野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド Aコース(野村SMA・EW向け) 2,627,187,908円

## ○損益の状況 (2017年12月7日～2018年12月6日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	147,445,221
受取配当金	144,367,921
受取利息	3,187,003
支払利息	△ 109,703
(B) 有価証券売買損益	△1,406,936,366
売買益	504,723,125
売買損	△1,911,659,491
(C) 保管費用等	△ 4,370,968
(D) 当期損益金(A+B+C)	△1,263,862,113
(E) 前期繰越損益金	1,707,311,392
(F) 追加信託差損益金	3,190,645,507
(G) 解約差損益金	△1,461,006,560
(H) 計(D+E+F+G)	2,173,088,226
次期繰越損益金(H)	2,173,088,226

\*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

\*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

\*損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

## ○お知らせ

該当事項はございません。

### <お申し込み時の留意点>

販売会社の営業日であってもお申し込みの受付ができない日（以下「申込不可日」といいます。）があります。

お申し込みの際には、これらの申込不可日に該当する日をご確認のうえ、お申し込みいただきますようお願いいたします。

(2018年12月6日現在)

年 月	日
2018年12月	25、26
2019年1月	21
2月	18
3月	—
4月	19、22
5月	27
6月	—
7月	4
8月	26
9月	2
10月	—
11月	28
12月	25、26

※2019年12月までに該当する「申込不可日」を現時点で認識しうる情報をもとに作成しておりますが、諸事情等により突然変更される場合があります。

したがって、お申し込みにあたってはその点についても十分ご注意ください。また、諸事情等による申込不可日の変更は、販売会社に連絡いたしますので、お問い合わせ下さい。

なお、弊社ホームページ (<http://www.nomura-am.co.jp/>) にも掲載いたしております。